

2018年（平成30年） 5月 736号

## 慰められる聖書のことば7箇所

アダム・クジャク

あなたが困難に会っている時に、聖書を開いてみましょう。聖書の言葉はあなたに慰めと助けを与えて下さいます。

1. 祈る時は必ず神に感謝しましょう。感謝は神の平和のために心を開きます。

「どんなことでも、思い煩うのはやめなさい。何事につけ、感謝を込めて祈りと願いをささげ、求めているものを神に打ち明けなさい。そうすれば、あらゆる人知を超える神の平和が、あなたがたの心と考えとをキリスト・イエスによって守るでしょう。」（フィリピの信徒への手紙4. 6-7）

2. 神の力は、私たちに影響を与えるすべての困難よりも大きいのです。神-イエスは、すべての罪と死を克服しました。

「心を騒がせるな。神を信じなさい。そして、わたしをも信じなさい。」

（ヨハネによる福音書14. 1）

3. 私たちが困難の中にいる時は、決して一人ではありません。神は常に私たちと一緒にいて下さり、助けて下さいます。

「主は倒れようとする人をひとりひとり支え／うずくまっている人を起こして下さいます。」（詩編145. 14）

4. 忍耐は美德です。私たちが困難にぶつかり忍耐することは、自分自身を強くします。

「忍耐強い人は、時が来るまで耐え忍ぶ。その後には、喜びが訪ねてくる。」

（シラ書1. 23）

5. 希望を持つことそれは自分自身を真理で見つめ、神の助けを謙虚に求められるからです。

「主よ、わたしは貧しく身を屈めています。わたしのためにお計らいください。あなたはわたしの助け、わたしの逃げ場。わたしの神よ、速やかに来てください。」（詩編40. 18）

6. 神はすべての祈りを聞き、神の意志に従えばこの祈りは必ずかなえられます。

「何事でも神の御心に適うことをわたしたちが願うなら、神は聞き入れてくださる。これが神に対するわたしたちの確信です。わたしたちは、願い事は何でも聞き入れてくださるといことが分かるなら、神に願ったことは既にかねえられていることも分かります。」（ヨハネの手紙一 5. 14-15）

7. 神にすべての苦難を委ねることを恐れないでください。

「思い煩いは、何もかも神にお任せしなさい。神が、あなたがたのことを心にかけていてくださるからです。」(ペトロの手紙一 5. 7)

神のみ旨を聞き、すべてを神に委ねましょう。